

「高次脳機能障がいサポーターを知ろう」 ～足立さくら会での取組み～

高次脳機能障害は、脳血管疾患や交通事故などで脳に損傷を受け、思考記憶力・判断力の低下や言語障害などの症状により、日常生活に支障が生じることがある障害です。

高次脳機能障がい者が地域で暮らしていくためには、地域の皆さんの障がいへの理解と支えが必要です。**地域の皆さんがこの障がいを知り、ちょっとしたサポートがあれば、地域で暮らしていくことができます。**

地域での支え手を増やす取組みとして、足立区で高次脳機能障がいサポーター育成研修や、高次脳機能障害の方の地域での支援を行っている足立さくら会職員をお迎えして、取組みの実例等をお話いただきますので、ぜひご参加ください。

講師紹介：NPO 法人足立さくら会

東京都足立区で高次脳機能障害に関する相談支援、**高次脳機能障害に特化した研修会やセミナーの開催、高次脳機能障害のデイサービス事業等**を行っている法人です。

【日時】 **令和6年11月2日(土) 14:00～16:00**

【場所】 二幸産業・NSP健幸福祉プラザ（多摩市総合福祉センター）

7階研修室

【講師】 NPO 法人足立さくら会 職員

【対象】 どなたでも

【定員】 50人(申込先着順)

【申込】 9月20日(金)から受付開始

・Googleフォームによる申込(右の専用QRコードから→)

・窓口、電話、FAXによる申込

※氏名、当事者本人・家族・関係者等、連絡先をお知らせください



【申込・問合せ】

多摩市社会福祉協議会 地域活動支援センターあんど

☎:042-356-0307 FAX:042-356-1155

多摩市南野 3-15-1 二幸産業・NSP 健幸福祉プラザ
(多摩市総合福祉センター)3階



高次脳機能障害のある方の活動の場で

高次脳障がい
サポーター募集

サポート体験をしてみませんか？

「高次脳機能障害」とは、脳血管疾患や交通事故などで脳に損傷を受け、思考記憶力・判断力の低下・言語障害などの症状により、日常生活や社会生活に支障が生じる状態をいいます。

地域活動支援センター「あんど」では、高次脳機能障がいの方との活動や交流の機会を通じて、地域で暮らす皆さんに、この障害を理解いただき、だれもがサポートするきっかけ作りをしていきたいと考えています。

★サポーター体験のながれ

① 講演会参加（11月2日）：地域での高次脳機能障がい者の支え手を増やす取り組みを行っている法人からの実例等のお話を伺い、高次脳機能障がい者に対する支援への関心を持つ。

② 2日間サポート体験：プログラムを通して高次脳機能障がい者への理解を深め支援方法を学ぶ。

体験日：◆障がい者デイサービス（水曜日・金曜日）10:00～15:00

◆ほのぼの（毎月第1土曜日）10:00～12:30

◆桜プラス（毎月第2木曜日）13:30～15:30

体験場所：二幸産業・NSP健幸福祉プラザ（総合福祉センター）4階 やまざくら他

体験内容：活動プログラムでのサポート活動

利用者、サポーター、職員を交え、自己紹介、会話、交流など、ディスカッションをして理解を深める。

③ 体験の振り返り：職員と体験の内容など、支援について振り返りを行う。

サポーターとして活動いただける方と今後の活動について相談しながら進めます。



体操、散歩、ゲーム、脳トレ、書画、園芸、ペーパークラフトなど



★申込・問合せ★

〒206-0032

多摩市南野3-15-1 二幸産業・NSP健幸福祉プラザ（多摩市総合福祉センター）3階
社会福祉法人 多摩市社会福祉協議会 法人管理課センター係

☎ 042-356-0307 FAX 042-356-1155 <https://www.tama-shakyo.jp/>

（日曜・第2土曜・祝日を除く8時30分～17時）

二幸産業・NSP 健幸福祉プラザ
（多摩市総合福祉センター）